

第5号様式（第10条関係）

1

建物所在地の  
消防署長宛て

防火対象物 **使用** 届出書  
**変更**

それぞれの用途に  
変更しようとする  
者の住所・氏名  
例：経営者

消防署に届ける日

(宛先) 京都市 <b>中京</b> 消防署長	令和 <b>2</b> 年 <b>3</b> 月 <b>1</b> 日
届出者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） <b>京都市中京区押小路通河原町西入榎木町 450-2</b>	届出者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） <b>〇〇株式会社 代表取締役〇〇〇〇 電話 ××× -××××</b>

第1項の規定により防火対象物の使用を開始する  
 京都市火災予防条例第55条 第2項の規定により対象防火対象物となった 第3項の規定により届け出た事項を変更する  
第3項の規定により届け出た事項を変更する  
 届け出ます。

防火対象物	所在地	<b>中京区西堀川通御池下る西三坊堀川町 521番地 中京ビル 3階 電話 ××× -××××</b>
	名称	<b>〇〇株式会社 〇〇支店</b>
	用途	消防法施行令別表第1（ <b>15</b> ）項
防火管理者の職及び氏名		<b>支店長 〇〇 〇〇</b>
全従業員数		<b>20</b> 人
防火対象物の使用の開始の予定年月日（届け出た事項の変更にあつては、変更の予定年月日）		<b>令和 2 年 4 月 1 日</b>

該当するテナントの内容のみ記入してください

注 該当する□には、レ印を記入してください。

テナント部分の工事について記入

建物全体の用途

防火対象物様式 要

棟の名称	中京ビル	用途	消防法施行令別表第1(16)項イ						
		工事着手年月日	令和2年2月1日						
		使用開始年月日	令和2年4月1日						
建物の構造	<input checked="" type="checkbox"/> 鉄筋コンクリート <input type="checkbox"/> 鉄骨 <input type="checkbox"/> 木 <input type="checkbox"/> その他( )								
主要構造部	<input checked="" type="checkbox"/> 耐火構造 <input type="checkbox"/> 準耐火構造(準耐火構造と同等の準耐火性能を有するものを含む。) <input type="checkbox"/> その他								
工事種別	<input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 平方メートル <input checked="" type="checkbox"/> 用途変更 <input type="checkbox"/> その他(増築の場合は、増築した分の床面積を記入してください。)								
延べ面積(各階床面積の合計)	建物全体の面積 2,500 平方メートル								
階名	階	階	3階	テナント部分のみの面積					階
床面積	平方メートル	平方メートル	200	平方メートル	平方メートル	平方メートル	平方メートル	平方メートル	
※収容人員	人	人	人	人	人	人	人	人	
危険物、指定可燃物又は核燃料物質等の品名、貯蔵量又は取扱量及び倍数									

テナント内に設置されている消防用設備等

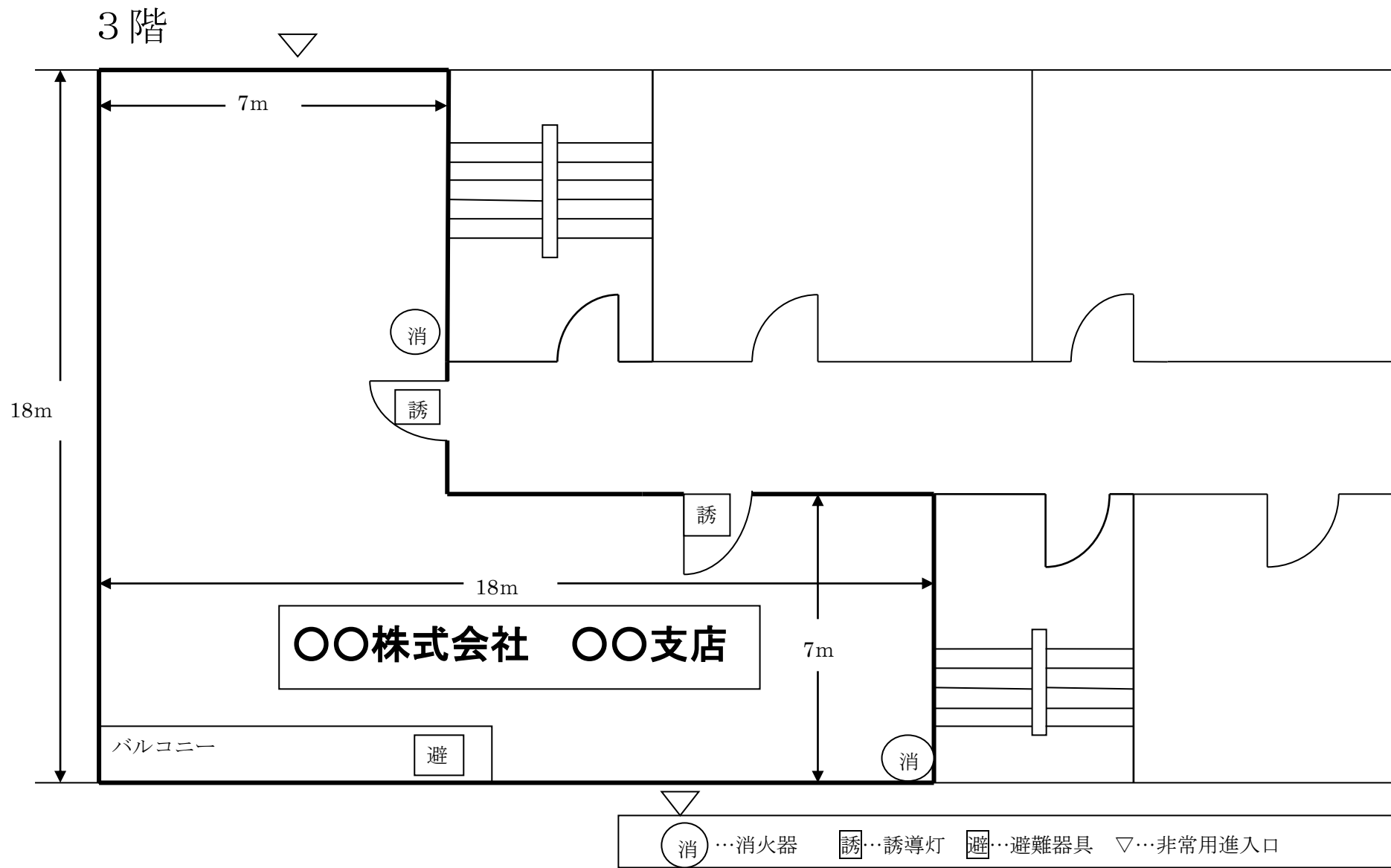
設置されている消防用設備等

一覧にない設備はその他にチェックして( )に記載

平面図の記載例は次ページのとおり

- 1 2以上の棟がある場合は、棟ごとに作成してください。
- 2 該当する□には、レ印を記入してください。
- 3 ※印の欄は、記入しないでください。
- 4 防火対象物の付近見取図、配置図、各階平面図及び立面図を添付してください。
- 5 4の各階平面図には、次に掲げる事項を記載してください。
  - (1) 各居室等の用途(事務所、厨房、客室、病室、更衣室、倉庫等)
  - (2) 消防法施行令第8条の区画及び消防用設備等の免除区画
  - (3) たて穴等の防火区画及び階段の種別(避難階段、特別避難階段等)
  - (4) 内装の仕様(内装による消防用設備等の設置及び火気設備等の離隔距離の免除)
  - (5) 消防の用に供する設備等の位置(消火器、簡易消火用具、自動火災報知設備の受信機、避難器具、誘導灯、消防隊が使用する送水口及び放水口、非常用進入口)

平面図



※1 凡例の記号指定はありません。  
※2 寸法を記入してください。

# レイアウト図

